



# 議会だより 忠岡

第14号

令和3年11月1日

◆発行／忠岡町議会 編集／議会広報委員会 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号 ☎0725-22-1122(代)



## 次回の議会日程

11月 26日(金) 第3回臨時会

12月 9日(木) 第4回定例会 ・ 一般質問

いずれも10時より(予定) 12月 10日(金) 第4回定例会 ・ 議案審議

## もくじ

一般質問(三宅良矢・河瀬成利) .....	2 ページ
一般質問(松井匡仁・前川和也) .....	3 ページ
一般質問(今奈良幸子・小島みゆき) .....	4 ページ
一般質問(勝元由佳子・河野隆子) .....	5 ページ
一般質問(二家本英生・是枝綾子) .....	6 ページ
8月議会の議案審議状況一覧 .....	7 ページ
9月議会の議案審議状況・意見書一覧 .....	8 ページ



三宅 良矢 議員（無所属の会）

新型コロナ関連の政策について

- 問** 長期間効果が続く除菌剤を活用し作業を効率化すべし。特に大阪大学の研究で実証されたものは28日間効果が続く。
- 答** 〈健康福祉部長〉製品評価技術基盤整備機構で認められた物以外は用いない
- 問** 在宅で療養を行う住民への食糧など日常生活物資の支援を!
- 答** 〈健康福祉部長〉導入していく



タンブラーや水筒を持ち歩こう

- 問** 大阪府や半数以上の大阪府内市町村も参加している。ペットボトル削減に向けて忠岡町も行うべき。
- 答** 〈住民部長〉参加は難しい



町民第1グラウンドの早期改修を!

- 問** 雨が降ればぬかるみがひどく、排水できず自然蒸発でしか対応できていない。私が陸上部の頃より変わっていない。何とかできないか。
- 答** 令和5年にスポーツ振興くじを活用し大改修を行う



河瀬 成利 議員（呈祥会・大阪維新の会）

忠岡町の魅力向上・発信について

- 問** 人口減少の中で活動人口を増やしてく取組みについていかがお考えか。
- 答** 〈町長公室次長〉厳しい財政状況の中、持続可能なまちづくりを続けていく上で、住民力向上が求められており、住民一人ひとりの行政参加や郷土愛の醸成が求められています。子どもの見守りのため自主的参加をはじめ、各界で活躍する本町出身の方や正木美術館などのご協力をいただき事業やだんじり祭りのような地域に親しみのある行事を通じてのコミュニティ活性化などを通じて、その促進を図ってきましたが、引き続き、これまでの事業の評価も図りながら、推進を図りたいと考えております。
- 問** シティプロモーションの推進に向けた取組みが必要と思われるがどのように取組んでいくのか。

- 答** 〈町長公室次長〉シティプロモーション事業という名称の計画はありませんが、持続可能なまちづくりを推進するため、今年4月からスタートした第6次忠岡町総合計画とあわせて、第2期忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略において数値目標を設定し、取組んでいます。

効率的な行財政運営の推進について

- 問** 人口減少や少子高齢化の急速な進行が与える影響に対し、効率的な行財政運営の更なる取組みが必要だがいかがお考えか。
- 答** 〈町長公室長〉過去危機的な財政状況に陥ったことから、平成18年度に『第2次財政健全化計画』を策定し、又、5カ年の「忠岡町みらい計画」を策定して行財政の健全化を図ってきました。今後訪れる人口減少等の諸課題を考慮した上で、令和4年度以降の財政運営の基本となる方針を策定し、引き続き持続可能な行政運営を行ってまいります。



松井 匡仁 議員 (無所属の会)

## 災害対策基本法に基づく 忠岡町地域防災計画について

**問** 災害対策基本法に基づき今年の3月に策定された忠岡町地域防災計画では発災後3日間の飲料水は、1日1人当たり3リットル(3日間でペットボトル30万本分)を供給し、それ以降は順次供給量を増加できるように体制の整備に努めるとありますが、本町のこれらの計画は、すべて北出配水場の貯水タンク内の水を基に計算されたものであり、仮に北出配水場が閉鎖になった場合、上記の計画はすべて見直しを迫られることになると思われませんか?

**答** 〈町長公室長〉発災時における給水体制の整備ですが、第一義的には大阪広域水道企業団が担うもの認識しております。とはいえ本町において飲料水を確保する責務はないというのではなく、大阪広域水道企業団と協力しながら飲料水の確保を図る必要があると考えております。



前川 和也 議員 (呈祥会・大阪維新の会)

## 危機管理課の今後の運用体制について

**問** 忠岡町に隣接する岸和田と泉大津では、命を守る我が国最大の機関である自衛隊で経験を積まれたOBの方が危機管理業務に従事している。有事の際に、近隣市町や関係機関にコンタクトを取り、情報の共有、連絡、あるいは要請をするといった場面では、同じ元自衛官同士であれば、よりスムーズに意思の疎通が図れるものと考えます。特別交付税の制度もあり、本町危機管理課にも自衛官OBの配属を検討してはどうか。

**答** 〈町長〉人件費等のこともあり、なかなか難しいものと考えます。

## 町営住宅の今後について

**問** 老朽化と空き家が目立つ。お住まいになっている方の安全確保が求められ、町の財産でもあるこのエリアをいかにしていくのか。

## 基礎自治体の責務と役割について

**問** 忠岡町が行うべきことは、住民に一番近い基礎自治体として大阪広域水道企業団と一緒に考え、協議し、問題点を解決した上で本町にとってより良い水道供給事業と災害時における万全の備えを行う事と考えますがいかがですか?

**答** 〈町長公室長〉本町は基礎的な地方公共団体として住民の生命、身体及び財産を災害から保護する観点から大阪広域水道企業団には、給水拠点の整備、給水車の配備、災害用備蓄水の十分な確保を担っていただき、いかなる場合も住民の安全・安心の確保に向けた給水体制の構築について、本町と協議するよう申し入れを行ってまいります。

**答** 〈産業まちづくり部長〉同様事例に対する先進的な取り組みの調査や法令上の整理を行い、各種デベロッパーや研究機関に対するサウンディング調査を検討する。

## クリーンセンターについて

**問** 本町住民一人あたり、ごみ処理に関する費用をどれくらい負担しているのか。その額は近隣の自治体と比べてどうなのか。

**答** 〈住民部長〉本町では住民一人あたり19,900円で、他の自治体では公表されている予算で、4,800円~5,500円、「町」の自治体では7,100円~16,400円となっている。

**問** ごみ減量推進審議会には町長自らが専門家をヘッドハントしてこられた。この負担額の高さを抑えていくためにあらゆる角度から取り組みをすべきである。

**答** 〈町長〉負担額を抑えるべくしっかりと取り組む所存である。



今奈良 幸子 議員（呈祥会・大阪維新の会）

## まちづくり

- 問** 公園の管理体制は？
- 答** 〈産業まちづくり部長〉忠岡町シルバー人材センターに委託。週2回、月・金の9時～16時までの間、除草・ゴミ掃除・トイレ掃除・遊具等の点検を実施。
- 問** 遊具やベンチの上に屋根をつける等、暑さ対策はできないか？
- 答** 〈産業まちづくり部長〉遊具は計画的に順次更新。樹皮素材を使用した遊具導入、休憩場としてパーゴラの設置等を検討。
- 問** 清掃ボランティア登録数とクリーン作戦の効果は？
- 答** 〈住民部長〉登録者は個人53名、団体・事業者29団体。クリーン作戦は令和元年6月2940kg、11月3310kgを集める。環境美化に関する住民主体の重要な活動として捉える。
- 問** ゴミなどのポイ捨て等の防止に関する条例があるがゴミのポイ捨ては減らない。市民との協働のまちづくりにするために、町民一体となる清掃活動の取り組みを考えてみては？
- 答** 〈住民部長〉取組が可能な施策を調査研究していく。



小島 みゆき 議員（公明党）

## 脊柱側弯症の対策について

- 問** 脊柱側弯症（脊柱、背骨がねじれながら横に側弯していく病気）で最多は、原因不明の特発性側弯症です。脊柱側弯症検診の小中学校で行われている実施状況と事例は。
- 答** 〈教育部理事〉家庭での問診、日常の健康観察の情報等を参考に学校での内科健診時に行っている。
- 問** 専門家からは「見落とす恐れがある」と指摘されています。脊柱側弯症の初期段階では痛みが伴わないことがあり、ある程度進行してから気づくケースが多いと言われ、早期発見に最も有効といわれるモアレ検査による測定法があります。早期に治療すると、変形を残す事無く生活できます。だからこそモアレ検査の導入をしていただきたい。
- 答** 〈教育部理事〉費用が必要になる為、他市町村の導入状況を含め調査研究を進める。

## 情報発信

- 問** 子育てアプリの導入により、子育てしやすい環境を作っていないか？
- 答** 〈健康福祉部長〉課題整理・導入自治体の運用状況等を参考に導入について調査研究していく。

## 動物愛護

- 問** TNR先行型地域猫活動であるさくらねこ無料不妊事業に協働しては？
- 答** 〈住民部長〉ベースとなる組織がない現状の為、困難。

## 教育

- 問** 学校行事の開催基準は？
- 答** 〈教育部長〉国並びに大阪府教育庁の通知を参考に開催の可否を判断する基準を各校に通知し、学校長が判断。泊を伴う行事は、保護者記入の参加同意書の提出が9割以上を最低条件とする。

## 通学路の安全対策について

- 問** 忠岡町として安全対策の取り組みはどのようになっていますか。
- 答** 〈産業まちづくり部長〉平成27年度「忠岡町通学路交通安全プログラム」を策定。以降、2年に1度合同点検を実施し、本年度は点検の年で危険箇所のリストアップと対策を行う予定。
- 問** 通学路にはグリーンベルトが引かれているが、全ての通学路で整備されていますか。また、通学路の指定はどうなっていますか。
- 答** 〈産業まちづくり部長〉道幅の狭い場所にグリーンベルトで対応している。  
〈教育部長〉通学路は、各校区の状況を勘案し、主に不審者対策として安全第一で考えている。
- 問** 交通事故や事件から子どもたちを守るための見守り等はどのようになっていますか。
- 答** 〈教育部長〉主に不審者対策としての抑止力になるよう実施している。教育委員会、ボランティア等々の協力をいただいで見守りを行っている。



勝元 由佳子 議員 (改革忠岡)

## 新型コロナ関連 ～教育分野～

**問** 今年の2学期は、新型コロナウイルス変異株の中でも特に感染力の強いデルタ株が猛威を振るっている真っ最中での開始となり、保護者の方々はとても不安を感じておられた。忠岡町では休校にしないことや自主休校した場合の対応、学校内での感染対策等、2学期開始の前に保護者に丁寧な説明、お知らせをすべきだったのではないかと？

**答** 〈教育部理事〉2学期開始前に保護者への丁寧な情報提供がなかったのは事実。今後は保護者の不安解消のため、早め早めの情報発信を積極的に行うよう学校に指導していく。

**問** すでに子どもたちにもタブレットが行き渡り、家庭でのネット環境も整備済みなのに、なぜ忠岡町ではオンライン授業ができないのか？

**答** 〈教育長〉私見ではあるが、大学生等と違い義務教育段階での授業は、教室内で教師が子どもたちの反応を見ながら一緒に作り上げていくものであり、初見の内容をオンライン授業することは、教員と子どもたちにとって非常にハードルが高い。初見の内容についてオンライン授業を実施した多くの学校でも、後日、同じ内容の授業を対面で実施したと聞いている。また、様々な誘惑のある家庭内で子どもたちの集中力を持続させることは至難の業。緊急事態に備え、オンライン学習等の工夫も重ねていくのでご理解頂きたい。

## 子育て支援 ～学童保育の預り時間拡充について～

**問** 忠岡町の学童保育の預り時間は、通勤に30分以上かかる共働き世帯や一人親世帯には非常に不便で厳しい条件である。預り時間をもっと拡充できないか？

**答** 〈教育部長〉学童指導員の確保が難しい。引き続き努力していくのでご理解頂きたい。



河野 隆子 議員 (日本共産党)

## 新型コロナのワクチン接種を希望する方に、すみやかに接種ができる対応を

**問** 高齢者の2回目の進捗状況はどうなっているのか。

**答** 〈健康福祉部長〉9月8日現在、1回目接種者数は4,322人で90.08%、2回目の接種者数は4,283人で89.27%である。

**問** 訪問介護従事者や学校・保育所などの先生・職員の優先接種はされたのか。

**答** 〈健康福祉部長〉希望する対象者に優先接種をした。また妊婦さんとそのパートナーについても優先接種を行う。

**問** 忠岡町の集団接種は10月末まで予約がつかまっており、仮予約も200人を超えている。(当時は町内の医療機関でも予約が取りづらい状況であった)今後の計画はどうなっているのか。医療機関と連携し、かかりつけ医でなくても接種できることを、広く住民にお知らせされること。

**答** 〈健康福祉部長〉仮予約の方については11月末までに完了する。また、かかりつけ医でなくても接種できる状況になっている。引き続き要請する。

## 聞き取りにくい防災無線の改善を

**問** 9月3日、大阪880万人訓練で「防災行政無線が鳴ります」と広報でお知らせをしたが、府内で大雨警報が発令され中止になった。しかし町は中止の放送をしなかった。聞こえているか、調査する気があるのか。

**答** 〈町長公室長〉ホームページやラインで中止の周知をした。今後Jアラートの試験放送で、ご意見を伺う。

**問** 私たちは9月3日に合わせて、アンケート調査を行った。日頃の聞こえ具合を聞くと「ほとんどの方が放送内容が何を言っているのか分からない」という回答であった。災害時に正確な情報を住民に知らせるのが忠岡町の責任だ。早急に原因解明をし、改善すべきでないか。

**答** 〈町長公室長〉メーカーに原因の調査を申し入れる。



二家本 英生 議員（日本共産党）

### 小中学校体育館にエアコンの設置を

**問** 地球温暖化による気候変動で、猛暑や豪雨などの自然災害が多発している。夏の生徒児童への熱中症対策や災害時の避難場所となる小中学校体育館の環境整備が急務である。近隣市（高石・和泉・泉大津）でも整備が進められている。本町にもエアコン設置を。

**答** 〈教育部長〉教育環境の整備の必要性は認識している。本町の体育館は断熱性能が確保されていない。文科省は、断熱性能を確保した上で、エアコン設置をする事を求めている。本町としては今後の大規模改修時に実施したい。〈町長公室長〉施設管理者との調整が必要。現在は冷風機と大型扇風機を購入したので、災害時にはこれらを活用する。

**問** 防災対策の有利な国の補助制度が2023年度まで延長された。今こそ、前向きに検討すべきではないか。

**答** 〈教育部長〉起債制度のため、後年度に財政負担が生じる。また、エアコンを設置することで、維持費等の問題もある。近隣市町の状況を踏まえ、引き続き調査研究する。



是枝 綾子 議員（日本共産党）

### 新学期、新型コロナから こどもたちを守るために

**問** ①自宅療養者や自宅待機者（濃厚接触者など）に配食など町独自の支援をする考えはないか。

②新学期が始まり、感染拡大が起こる前に、国からのコロナ交付金も活用し、小中学校、保育所等の児童・生徒と先生に町独自のPCR検査を実施する考えはないか。

**答** 〈健康福祉部長〉①自宅療養者については、9月6日付で国から市町村に対し支援要請が来ているので、支援を考えたい。自宅待機者は、不要不急の外出を控えることになっているが、最低限の買い物は容認されているため、今は支援は考えていない。

②その対象者へのPCR検査に必要な予算は、1回あたり550万円を超える。検査時点の感染の有無を確認するものであり、頻りに検査しなければならない。予算の確保や実施方法など十分な検討が必要なため、PCR検査の実施は考えていない。

### PCR検査を希望する方への費用補助を

**問** 本町の感染者の療養状況は。

**答** 〈健康福祉部長〉第5波（6/21～8/25）の陽性者の状況は、自宅療養37名、ホテル療養28名、入院3名である。

**問** コロナの感染拡大を抑えるには、無症状感染者の早期発見が重要。感染拡大防止に自費で検査をしている高齢者施設（訪問系を含む）や、住民で希望する方にPCR検査の費用補助を。

**答** 〈健康福祉部長〉大阪府が高齢者施設等の無症状従事者に対し、2週間に1回、PCR検査をしている。また、少しでも症状がある従事者に対し「スマホ検査センター」を開設し検査体制を整えている。感染予防対策が重要であり、検査の補助は考えていない。

### 災害時の避難所のコロナ対策について

**問** ①忠岡町の地域防災計画では、災害時の避難所の収容人数は、水害の場合、避難所が4か所で合計5313人であるが、コロナ対策をとった場合、その10分の1以下になる。ふれあいホールは、1000人収容のところ、パーティションで仕切ると80名しか避難できない。避難所が不足する分、町はどのように確保するのか。

②妊娠中の女性専用の避難所をホテル等と契約して、確保する考えはないか。

**答** 〈町長公室長〉①災害時、安全が確保できない場合は、安全な親戚や知人宅への避難を検討してもらうなど、必要な方が避難所を利用できるよう周知啓発をしてみたい。

②導入している市町村の事例も参考に調査研究してみたい。

## 8月臨時議会の議案審議状況

## 議案第36号 令和3年度忠岡町一般会計補正予算(第3号)

審議内容:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使い道及び一般管理費及び会計年度任用職員報酬・手当等  
(主な内容)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 補正予算額110,099千円 (単位:千円)

担当課	事業内容	事業費
高齢介護課	高齢者福祉事業実施に伴う訪問時の会話をスムーズに行うため、対話支援スピーカーの購入。	503
	オンライン面会を行う入所型介護施設等に対し、タブレット等購入費用補助。(最大20万円)	2,800
健康こども課	感染予防のため、妊婦の方を対象に加湿機能付空気清浄機の購入費用の助成。	7,696
	1日48回の新型コロナワクチン接種を実施した医療機関へ1日10万円を交付する。	1,600
産業振興課	町内事業者に対し、テレワークに必要な機器購入、備蓄食料、防災用品等の購入助成。	21,106
下水道課	一般家庭の水洗化工事代の補助。(上限10万円)	2,000
	各世帯の負担を軽減するため、水道基本料金3か月分の減免。	21,737
建設課	地図上で避難所の位置等、防災情報や都市計画等をシステム化、ネット閲覧を可能にする。	6,166
	新型コロナウイルス関連情報や産業情報を周知するため、ディスプレイ4台を購入。	504
	外出自粛により運動不足となっている高齢者のための健康遊具を向井田公園、北出公園に設置。	16,610
生涯学習課	感染予防のため、忠岡小学校留守家庭児童学級の空調設備等の更新工事。	1,280
	休業要請に応じたコパンスポーツセンター忠岡に対し、再開後の運営支援を実施。	2,800
教育みらい課	感染防止のため、幼稚園・保育所で使用する備品の購入。	4,080
	感染予防のため小学校の手洗いを自動水栓に交換する。	1,273
学校教育課	学校行事の感染予防対策消耗品等の購入や学校行事中止によるキャンセル料等の補助。	1,500
消防署	救急隊員の感染予防対策として、ゴム手袋等の感染予防消耗品の購入。	244
秘書人事課	勤務形態の転換に対応するためシステム環境を整備し、多様な働き方改革の拡大に対応する。	10,087
総務課	投票所での感染予防対策として、消毒液や透明フィルムの購入。	373
	公共施設の感染予防対策として、消毒液や非接触型体温計等の購入。	1,498
	住民からの問い合わせに対応するため電話回線を増設する。	492
人権企画課	感染予防啓発のため、大型プリンターを購入。	300
	ホームページにAIチャット機能を追加し、住民の利便性向上を図る。	2,727
税務課	住民税申告入力システムを導入し、申告時間を短縮。密を避ける。	1,550
地域福祉課	生活困窮者に対し生理用品の支給。	200
危機管理課	避難所開設時等、人の接触による情報連絡を避けるため、無線機を購入。	973

※ 上記合計額 1億1009万9千円のうち425万8千円は一般財源から繰出されます。

賛成と反対が分かれた議案	結果	呈祥会・大阪維新の会				日本共産党			無所属の会		公明党		改革 忠岡
		和田	前川	今奈良	河瀬	是枝	河野	一家本	松井	三宅	北村	小島	勝元
議案第36号 令和3年度忠岡町一般会計補正予算(第3号)	可決	議	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×
賛成意見	緊急事態宣言下であり感染拡大に対応する為の補正予算は一刻も早く可決させなければならない。コロナ交付金に限らず一般財源からでもこの先の長期戦に対応すべき予算をつけていくとの答弁からこの補正予算に賛成である。												
反対意見	①コロナ交付金は、庁舎内の庶務事務システム導入などではなく不安の中で暮らす町民の負担軽減や感染対策に優先的に使われるべき臨時交付金である。												
	②庶務事務システムを導入し職員管理を行っても時間外勤務手当の削減や効率化が図れるかは疑問。												

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 議…議長のため賛否なし

# 9月議会の議案審議状況・意見書一覧

## 令和3年 第3回定例会提出案件

議案番号	件名	議案内容	議決結果
報告 第6号	令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	令和2年度決算に基づく実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率及び資金不足比率の報告	可決 全会一致
議案 第37号	物品購入契約締結について (忠岡町職員用業務端末等購入)	職員用パソコン72台の購入(導入後7年が経過し、経年劣化と情報漏洩などのリスク軽減のための入替)	可決 全会一致
議案 第38号	町税条例の一部改正について	セルフメディケーション税制の適用期限の5年延長(自身及び家族が購入した指定市販薬12,000円を超えた場合の所得税控除)	可決 全会一致
報告 第39号	令和3年度忠岡町一般会計補正予算(第4号)について	前年度決算余剰金の一部を財政調整基金に積み立てるための補正予算などを審議しました	可決 全会一致
報告 第40号	令和3年度忠岡町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	高齢者などの介護にかかる費用において令和2年度の余ったお金の使い方を決めます	可決 全会一致
報告 第41号	令和3年度忠岡町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	75歳以上の医療にかかる費用において令和2年度の余ったお金の使い方を決めます	可決 全会一致

※上記 報告並びに議案につきましては、議員全員の賛成をもって可決いたしました。

議案番号	件名	議決結果
意見書 第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書	可決 全会一致
意見書 第7号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書	可決 全会一致
意見書 第8号	中華人民共和国政府に対し、自由や民主主義といった普遍的価値が保証されるよう働きかけることを求める意見書	可決
意見書 第9号	消費税率5%以下への引き下げを求める意見書	否決
意見書 第10号	2030年までの温室効果ガス削減目標の引き上げ及び気候変動対策の更なる強化を求める意見書	可決 全会一致

※上記 意見書第8号、第9号につきましては、一部賛否が分かれる結果となりました。